

# ♪ ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

3月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「サルトリイバラ サルトリイバラ科」  
雌雄異株の落葉つる性半低木。赤い実は落葉後もつるに残る。別名「山帰来（さんきらい）」



☆「カラスノエンドウ マメ科」☆  
至る所に普通に生えるつる性の多年草。果実が熟すと黒くなることから名付けられた。



☆「ニョイスミレ スミレ科」☆  
別名ツボスミレ。花は白色で直径1cmと小さい。葉は先のとがったハート形。



「ウラシマソウ サトイモ科」  
山地の湿地に生える多年草。花序から付属体がひも状に伸びるのが特徴。性転換する事でも知られる。



☆「アオノクマタケラン ショウガ科」☆  
湿った林下に生える常緑多年草。ランと名が付くがショウガの仲間。和歌山県の絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。



☆「タチツボスミレ スミレ科」☆  
全国のいたる所に生える多年草。花は薄紫色で匂わない。葉はハート形。日本を代表するスミレ。



「モチツツジ ツツジ科」  
花期は4～6月だが年間を通して咲くものもある。花や葉が粘っていることが名前の由来。



「ムラサキサギゴケ ゴマノハグサ科」  
湿地や日当たりの良い所に生える多年草。花を白鷺、株を苔に見立ててその名が付いた。



☆「コシダ ウラボシ科」☆  
日本海岸より太平洋岸に多い常緑のシダ。正月飾りに使われるウラボシ同様葉の裏が白いが小型。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くことも出来ます。

ビジターセンター園地内では、いろいろな草花が芽吹き、鳥たちはさえずり春を告げています。来園をお待ちしております(°^°)／

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター  
2026年3月後半号



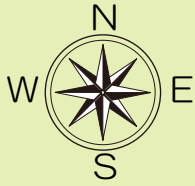
# 吉野熊野国立公園 宇久井半島

春版

フェリーターミナル方面  
通行できません

## ＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)  
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)  
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)  
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

## 自然観察の森

## 赤灯台

## 地玉(じこく)の浜

## 駒ヶ崎灯台

## 千尋の浜

(上地の浜)

## 外の取

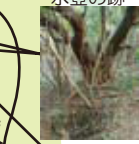
## 松尾展望広場



## 凡例

- 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

灯台まであと4分



木のすき間から浜が見えます。

木のすき間から  
海が見えます。

ヤブツバキ群生地  
足元注意

木のすき間から  
海が見えます。

## 松尾展望広場



## 凡例

- 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段